

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で 10 ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その 1)はマーク・シートになっている。HB の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の ○ を塗りつぶしなさい。○ で囲んだり × をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が 1 のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 以下の三つの文章(A), (B), (C)は中世後期(14・15世紀ころ)のヨーロッパの政治, 宗教, 経済の動向について記述したものである。各文章をよく読み設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

(A) イギリスでは1295年に模範議会が招集され, 14世紀の半ばには高位聖職者⁽¹⁾と大貴族の代表からなる上院と, 州と都市の代表からなる下院に分かれた。騎士層は軍事的性格を失い, となり下院の勢力となった。フランスではフィリップ4世がローマ教皇との争いに際して, 支持を得るために1302年に聖職者・貴族・平民からなる三部会を開いた。ドイツでは「時代」(1256～73年)以降も皇帝権力は振るわず, 皇帝カール4世は1356年「」を發布し, 七選帝侯に皇帝選出権を認めた。有力諸侯の支配する領邦では身分制議会が開かれ, 独自に領邦君主として支配する体制が目指され, 領邦の分立状態が顕著となった。

問 1 空欄(a), (b), (c)に入れるのに最も適切な語を以下の選択肢の中から一つ選び, その記号をマークしなさい。(a) = , (b) = , (c) =

- | | | |
|----------|---------|-----------|
| ① ヨーマン | ② 地主 | ③ 大反乱 |
| ④ 大空位 | ⑤ 大動乱 | ⑥ 金印勅書 |
| ⑦ 大混乱 | ⑧ ジェントリ | ⑨ マグナ・カルタ |
| ⑩ ナントの王令 | | |

問 2 下線部(1)と関係して, 1265年にイギリス議会の起源となった国政を協議する機関を創設させた人物は誰か, 以下の選択肢から選び記号をマークしなさい。

- | | |
|-----------------|----------------|
| ① ウィリアム・オブ・オッカム | ② ジョン・クック |
| ③ エドワード3世 | ④ シモン・ド・モンフォール |
| ⑤ ロジャー・ベーコン | |

問 3 下線部(2)と関係して、①～④のうち騎士層に関する説明として正しくないものはどれか、記号をマークしなさい。

- ① 騎士とは西洋中世における被支配階層の総称である。
- ② 彼らの軍事的性格の喪失は国王のもとにおける常備軍の創設と密接に関連している。
- ③ 封建制の下では家臣は主君に対して軍役を提供する義務があった。
- ④ 中世後期における騎士層の経済的な窮乏化が彼らの軍事的性格の喪失の要因である。

(B) 教皇 は教皇権の絶対性を主張してフランス・イギリスの王と争い、1303年フィリップ4世に捉えられ、屈辱的な死を遂げた。1309年に教皇庁は南仏に移され、フランス王権の支配下に置かれた。1378年には とローマ双方に教皇が立って合い争うこととなった。このような教皇と教会の権威の失墜、腐敗・墮落に対して教会改革運動が各地で起こった。イギリスでは が、ベーメンではフスが教会批判の急先鋒となった。このような聖界の混乱を收拾するためにドイツ皇帝の提唱によってコンスタンツ公会議⁽⁴⁾が開かれ、彼らを異端として断罪した。しかし、ベーメンではフスの処刑後も民族運動と結び付いた形で反乱が続いた。

問 4 空欄(d), (e), (f)に入れるのに最も適切な語を以下の選択肢の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。(d)= , (e)= , (f)=

- ① ウルバヌス2世
- ② インノケンティウス3世
- ③ ウィクリフ
- ④ アヴィニョン
- ⑤ モナコ
- ⑥ カルヴァン
- ⑦ リヨン
- ⑧ ボニファティウス8世
- ⑨ マルセイユ
- ⑩ ツヴィングリ

問 8 下線部(5)と関係して、①～④のうちで荘園に関する説明として正しくないものはどれか、記号をマークしなさい。 14

- ① それまでの荘園の農地は領主直営地と農民保有地に二分化されていた。
- ② 領主直営地は基本的に農民の提供する賦役労働によって耕作されていた。
- ③ この賦役労働は地代の一形態であり労働地代と呼ばれる。
- ④ 領主直営地の比重が圧倒的に低いのが西洋中世の荘園の特徴である。

問 9 下線部(6)と関係して、このような領主側の対応は何と呼ばれるか、以下の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 15

- ① ツンフト闘争 ② 封建反動 ③ 地主化
- ④ 農奴解放 ⑤ 農地解放

〔Ⅱ〕 ユーラシア大陸の大征服者に関する次の文章を読み、以下の各問い(問1～15)に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

文章A

幼名はテムジンである。1206年のクリルタイでハン位につき、中央アジアの(a)朝や寧夏の西夏を倒し、ユーラシアの東西交易路を抑えた。

彼の子孫たちも征服活動を継続し、ユーラシア大陸の広い地域を支配下に収めた。息子のオゴタイはオゴタイ・ハン国^(ア)を、チャガタイはチャガタイ・ハン国をたてた。また、1241年に(b)の戦いでドイツ・ポーランド連合軍を破った(c)はキプチャク・ハン国を、1258年にアッパース朝を滅ぼしたフラグはイル・ハン国をたてた。これらのハン国のゆるやかな連合体がモンゴル帝国である。さらに、1260年に大ハンとなった彼の孫は国号を元と称し、中国の征服を進めて南宋^(イ)を滅ぼした。

文章B

名前はトルコ語で「鉄」を意味する。西(d)の出身であり、1370年に自らの王朝を創始した。

彼はモンゴル帝国領の再現を目指して征服活動を行った。まず東西トルキスタンを統一し、イランを征服した後は(e)やインドにも侵入した。さらに1402年にはアンカラの戦いでオスマン朝^(ウ)の(f)を破った。その後(g)を征服しようと東方に向かっていた途上で死亡した。

彼は征服した土地の技術者や職人を都の(h)に連行し、壮麗な建築物を建設した。彼の子孫たちも、同様に文化や学芸を保護した。(h)に建設された(i)の天文台は、当時有数の天文台であった。

問1 文章Aで説明されている人物として最も適切なものを一つ選びなさい。

16

- | | |
|-----------|----------|
| ① フビライ・ハン | ② モンケ・ハン |
| ③ チングス・ハン | ④ グユク・ハン |

問 2 モンゴル帝国の制度や社会の説明として適切でないものを一つ選びなさい。 17

- ① 配下の遊牧民を、十戸、百戸、千戸を単位とする集団にわたる行政・軍事制度をとった。
- ② チベット系のパスパ文字を用い、縦書きのモンゴル文字が作られた。
- ③ 西方の諸ハン国ではイスラーム化が進み、イスラームに改宗するモンゴル王族も現れた。
- ④ 行政制度において、モンゴル人だけでなくウイグル人、チベット人、漢人など様々な人々に対して等しく活躍の機会が与えられていた。

問 3 (a)に入る語として最も適切なものを一つ選びなさい。 18

- ① カラ・ハン
- ② サーマーン
- ③ ホラズム
- ④ ゴール

問 4 下線部(ア)の首都として最も適切なものを一つ選びなさい。 19

- ① サライ
- ② 大都
- ③ タブリーズ
- ④ エミール

問 5 (b)に入る語として最も適切なものを一つ選びなさい。 20

- ① ライプツィヒ
- ② ワーテルロー
- ③ ワルシャワ
- ④ ワールシュタット

問 6 (c)に入る人名として最も適切なものを一つ選びなさい。 21

- ① バトウ
- ② アリク・ブゲ
- ③ ハイドゥ
- ④ ジュチ

問 7 下線部(イ)の首都として最も適切なものを一つ選びなさい。 22

- ① 蘇州 ② 臨安 ③ 泉州 ④ 開封

問 8 文章Bで説明された人物として最も適切なものを一つ選びなさい。 23

- ① バーブル ② ティムール
③ シャー・ルフ ④ スレイマン

問 9 (d)に入る語として最も適切なものを一つ選びなさい。 24

- ① チャガタイ・ハン国 ② イル・ハン国
③ ブハラ・ハン国 ④ キプチャク・ハン国

問10 (e)に入る語として最も適切なものを一つ選びなさい。 25

- ① イル・ハン国 ② コーカンド・ハン国
③ キプチャク・ハン国 ④ ヒヴァ・ハン国

問11 下線部(ウ)の当時の首都として最も適切なものを一つ選びなさい。 26

- ① アンカラ ② イスタンブル
③ ブルサ ④ アドリアノーブル(エディルネ)

問12 (f)に入る人名として最も適切なものを一つ選びなさい。 27

- ① セリム1世 ② バヤジット1世
③ メフメト2世 ④ オスマン1世

問13 (g)に入る語として最も適切なものを一つ選びなさい。 28

- ① クリム・ハン国 ② ウイグル
③ 明 ④ オイラト

問14 (h)に入る語として最も適切なものを一つ選びなさい。 29

- ① サマルカンド
- ② ヘラート
- ③ イスファハーン
- ④ タシュケント

問15 (i)に入る人名として最も適切なものを一つ選びなさい。 30

- ① シャー・ルフ
- ② バーイスンゲル
- ③ ウルグ・ベグ
- ④ スルターン・フサイン

〔Ⅲ〕 以下の文章を読んで、問1、2に答えなさい。解答用紙は(その2)を使用すること。

〔A〕 第一次世界大戦末期、ドイツは革命により ① 家の皇帝ヴィルヘルム2世が退位し共和国となった。そして、連合国と休戦協定を結ぶ。敗戦後、陸軍上等兵であったヒトラーは、後にナチ党になる小政党に入党し政治活動を始めた。ナチ党の党首となった彼は、 ② を起こすが鎮圧され、獄中で『 ③ 』を口述筆記する。世界恐慌により共和国が混乱に陥ると、ナチ党は躍進を続け総選挙で続けて第一党となる。そして、(a) 年、 ④ 大統領は、ヒトラーを首相に任命した。

第一次世界大戦最中、アメリカ大統領選において中立を掲げる民主党のウィルソンが再選された。しかし、ドイツの無制限潜水艦作戦などから参戦に至る。戦時体制の下、反戦活動は弾圧され、移民などへの排斥感情はたかまった。終戦後も、イタリア移民の ⑤ とヴァンゼッティの冤罪事件や、南北戦争後の再建期に結成され復活した人種差別的秘密結社 ⑥ の勢力拡大などが起こった。ウィルソンの後、ハーディング、クーリッジ、 ⑦ と共和党の大統領が3代続いたが、世界恐慌発生後の大統領選において新規まき直し政策を約した民主党候補が当選する。そして、(a) 年、F. ローズヴェルトが大統領に就任した。

〔B〕 第一次世界大戦終結直後、イギリスにおいて総選挙が行われ、 ⑧ 連立政権は圧勝する。この選挙においては、 ⑨ 党も大勝したが、議員はダブリンに国民議会を創設した。 ⑩ 首相は、激しい弾圧を行ったが、北部の ⑩ 地方6州を除くアイルランドに自治権付与を提案する。そして、(b) 年、自治領としてのアイルランド自由国が成立した。

第一次世界大戦勃発後、イタリアの ⑪ 党機関紙編集長であったムッソリーニは、参戦論に転じ党を除名される。連合国側に立って参戦し多大

な犠牲を払ったイタリアは、戦後、政治的混乱が続き、ムッソリーニはファシスト党を結成する。そして、(b)年、彼は ⑫ を組織し、この示威行動によって ⑬ 家の国王ヴィットリオ・エマヌエーレ3世から組閣令を引き出し、首相に就任した。

- [C] 第一次世界大戦時、スペインは中立を保った。その後、プリモ・デ・リベラ将軍による軍事独裁とその崩壊、ブルボン家の国王アルフォンソ13世の亡命があり、第二共和政が成立した。しかし、課題は多く対立は激しく、政情は安定しなかった。そして、(c)年、人民戦線による ⑭ 内閣、継いでカサレス・キローガ内閣が成立したが、 ⑮ で軍が蜂起し、同地に入ったフランコが指揮をとった。スペイン内戦が始まった。

第一次世界大戦開戦後、フランスは金本位制を停止する。終戦後、ドイツからの賠償金をあてに放漫な国債発行を行いフランは下落していく。第二次内閣においてルール占領を敢行した ⑯ は、第四次内閣においてフランの安定化をはかり金本位制に復帰させた。世界恐慌が遅れて到来したフランスは、各国が離脱していても金本位制にとどまり、恐慌からの回復が遅れた。そして、(c)年、 ⑰ を首相とする人民戦線内閣が成立し、金本位制から離脱した。

問1 [A], [B], [C]における(a), (b), (c)年とは、それぞれ何年のことか。

問2 文中の空欄①～⑰に最も適切な語句を入れなさい。

